

最近、頂いた嬉しい QSL カードをご紹介します。

## TL8TT

島本さんもオペレートされた、Italian Dxpediton Team による Central Africa からの QRV です。

私は 2月 10 日夜、淡路のシャックに着きました。今回は三つの目的がありました。1)TL8TT,

2)GOJHC から依頼の IOTA スケジュール QSO, 3)Dutch contest 参加。コンディションが悪い中どれだけ出来るか不安でした。

2/11 朝、J13ZAG ロールコール直前に、10MHz CW で TL8TT を発見、すぐに QSO 出来て一安心。

ロールコールでは北井さん、宮本さんと交信。午後に入って JST1500 前後に 14MHz で「TL8TT」と SSB,CW で立て続けに交信できました。17 時半 スケジュール交信を待機、QRM のため周波数変更の連絡があり

14MHz CW で GOJHC と交信、お互い 599++。彼をクラスターにアップしましたら、彼はしばらくパイルアップを楽しんでいたようです。夜、21:50jst A5A(Bhutan) を 3.5MHz CW でゲット。翌朝、TL8TT を 7MHz で探していました。運よく、JST07:40 頃 QSO できました。



## 嬉しい QSL Card

杉山 暁 JA3AOP

TL8TT  
Central African Republic 2017

ITU Zone 47  
CQ Zone 36

## TL8TT

Central Africa Republic 2017

Loc: JJ94gl  
QTH: Bangui

Software developer: IH9GPI

Pilot station: IK7JWY

6m Pilot station: IK0FTA

To Radio: **JA3AOP** confirms the following QSOs:

TL8TT Date	UTC	Band	2way	RST
2017-02-10	23:59	10.1	CW	599
2017-02-11	05:58	14	SSB	59
2017-02-11	06:08	14	CW	599
2017-02-11	22:36	7	SSB	59

Crew:

- I1HJT Alfeo
- I2YSB Silvano
- IK2CIO Vinicio
- IK2CKR Angelo
- IK2DIA Marcello
- IK2HKT Stefano
- JA3USA Mac

Tnx QSO 73 s

夕方からは LOG ソフトを N1MM+ に切り替えて、PACC Dutch contest に、しかし PA の入感はずばりです。

16:13JST にやっと 1 局交信できましたが、次の交信まで 40 分、17:00JST になって少しづつ交信できるようになり、18:17JST まで、14MHz SSB でオランダ局と 21 QSO でした。昨年までの 100 前後の QSO 数から様変わりでした。何とか成果があって喜んで帰ってきました。しばらく経って、ログを LoTW にアップロードし、TL8TT との交信をチェックすると 7MHz がありません。

TL8TT のオンラインログを JA3AOP でサーチすると、7MHz ssb での交信が記録されています。

ログを調べてみると TL8TT 7MHz ssb が見当たりません。付け忘れたのです。ログブックの前後の交信を思い出しながら、時刻を 22:40UTC として TL8TT をログに登録し、OQRS で QSL カードを依頼しました。

また、LoTW にもアップロードすると TL8TT との交信のマッチングがとれました。先日、TL8TT からカードが到着し正しい時刻が判りました。22:36UTC でした。4 分間のズレでしたので LoTW もマッチングがとれたようです。 [2 ページに続く]

## TL8TT 教会内配置図



初めてアフリカの地を踏んだのは 5 年前の 2012 年。XT2HB Hugo がお土産で届けてくれた XT2USA の免許がきっかけでした。2002 年の IH9P で CQ WW SSB コンテストでの仲間 IK2HKT や IK2CIO が参加している Italian DXpediton Team が XT へ出かけるというので一緒にできないか尋ねてみたら、今回に限ってという条件で OK が出たので、ブルキナファソに行くことになりました。その運用が終わる頃に今後も一緒にしないかという話になり、それから年 2 回のアフリカへの旅が始まりました。そして訪れたアフリカの国の数はトランジットで立ち寄った国を除外しても 9 カ国にもなりました。今年 2 月の DX ペディションが中央アフリカ共和国からの TL8TT。外務省の海外安全情報によると国全体がレベル 4 (退避勧告) で、現在も国連軍兵士が数多く駐屯していて危険な噂が溢れています。そんな国でしたが、高さ 3m の塼に囲まれたカトリック教会の大きな敷地の中から一步も出ずに TL8TT の運用をしました。国民の半数以上がキリスト教徒という国ですから、教会が最も安心できる場所なのです。カトリック教会内からの運用はコンゴに続いてこれが 2 カ国目でした。太陽黒点周期の最低時期でしたが 63,000 余りの QSO を達成しました。今回は今年 11 月のギニアビサウからの J5T の予定です。

# 嬉しい QSL Card

杉山 暁 JA3AOP

[ 1 頁から続く ]

## G6UUR

「Solihull」これは英国の町の名前ですが、私にとっては大きな意味があります。ここは、「Home of The Land Rover」です。Land Rover はこの地で生まれ、工場があります。

工場の周りには車の性能を体験できるジャングルコース：「Land Rover Experience」があります。

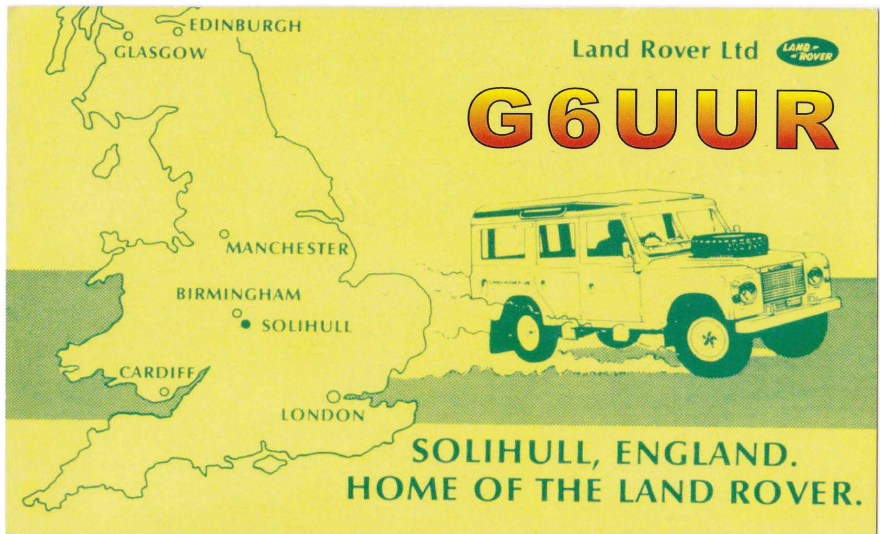
先日、郵便受けに封筒がボロボロになって、ポリ袋で補強された郵便物が届きました。

QSLカードと緑色のネクタイが出てきました。ネクタイには LandRover のオーバルマークがついています。

Solihull, England の G6UUR Sam からの QSL カードです。

多分、Land Rover に関係のある人でしょう、

私の QRZ.com の掲示を見て Land Rover グッズを送ってきてくれたのでしょうか。感激です。



(上) Land Rover Solihull からの QSL カード

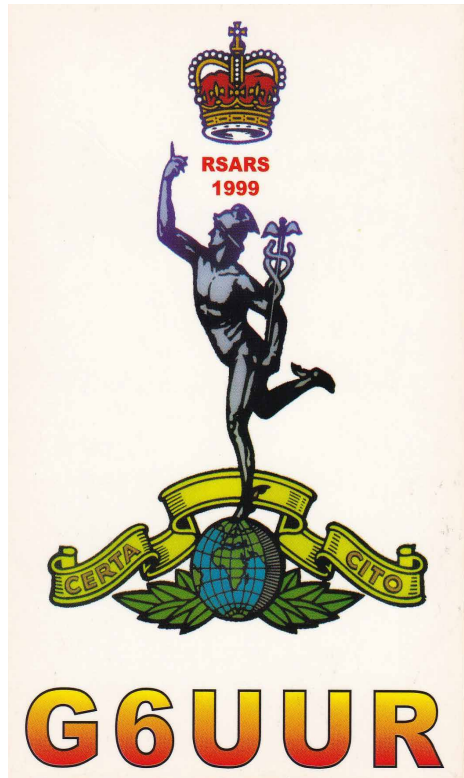
(下) Google map で見た Solihull Land Rover 工場周辺



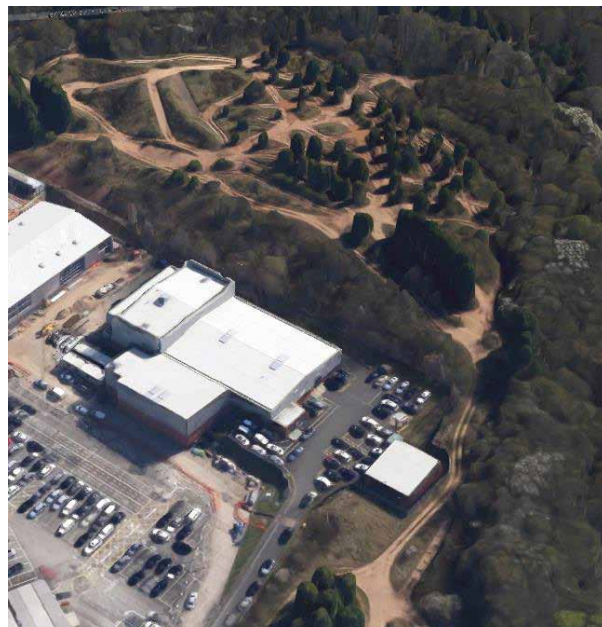
封筒から躍り出たネクタイ



(下) 「Land Rover Experience」の文字が



(下) 工場の周りにはオフロードコースが設けられている。



(下) 「Land Rover Experience」ストリートビュー、壁には オーバルマークと Training & Education の文字が、オフロード走行の経験ができる。

